

# Combi

## コンビ ベビーカー ジョイフラット AEG

### 取扱説明書

#### 品質保証書付

ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

本書は大切に保管してください。

取りはずしてある部品は、本書をよく読んで取り付けてください。

本品を他のお客様にお譲りになるときは、必ず本書もあわせてお渡してください。



安全基準A型  
(1ヵ月～24ヵ月まで)



#### もくじ

##### はじめに

ご使用前に .....	1
安全にご使用いただくために .....	1
各部のなまえ .....	5

##### 各部の取り付けかた

ベビーカーの開きかた .....	6
アームレストカバーの取り扱いかた .....	7
フロントガードの取り扱いかた .....	8
幌の取り扱いかた .....	9
エアスルーシステム(通気窓)の開きかた .....	9
買い物カゴの取り扱いかた .....	10

##### 各部の使いかた

ストッパーの使いかた .....	11
キャスターの使いかた .....	11
リクライニングの使いかた .....	12
ハンドルの使いかた .....	12
シートベルト(股ベルト・腰ベルト)の使いかた ...	13
ヘッドサポートのはずしかた .....	14
エッグショックパッドの取り扱いかた .....	14
足のセバーの使いかた .....	15
折りたたみかた .....	15

##### その他

保管のしかた .....	16
日常のお手入れ .....	16
点検とアフターサービスについて .....	17
廃棄方法について .....	17
品質保証書 .....	18
SGマークの被害者救済制度 .....	18
オプション品(別売り).....	裏表紙

## ご使用の前に

この製品の目的は、一般家庭で乳幼児を乗せ、外気浴、日光浴、買い物などに使用するための1人乗り乳母車(ベビーカー)です。

対象年齢：生後1ヵ月 以上24ヵ月以内

生後1ヵ月とは、出生時に体重2.5kg以上かつ在胎週数37週以上を満たし、1ヵ月経過した乳児を示します。

望ましい連続使用時間：2時間以内(ただし、7ヵ月以上を対象にした座位使用時は1時間以内)

組み立てる前に、「品質保証書(18ページ)に次の項目を記入してください。



- ・ロットNo(背もたれ後側に貼ってあるシールに記載されております)
- ・お客様のお名前・ご住所・電話番号
- ・販売店名

## 安全にご使用いただくために



製品を使用する上でご理解いただきたい警告および注意事項を記載しています。製品を正しく安全にお使いいただき、危害や損害を未然に防止するためのものです。

ここに記載した内容を無視した場合、お子さまおよび保護者のかたが重大な損害を被るおそれがあります。よくお読みの上、製品をご使用ください。

ここに表示した注意事項は、取り扱いを誤ると、ご使用者およびお子さまへの危害が発生したり、物的損害の発生が予想される事項を危害・損害の大きさ、切迫度により「警告」・「注意」の2つに区分して示してあります。安全のため必ずお守りください。

表示	表示の内容
 警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があります。
 注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害の可能性がります。

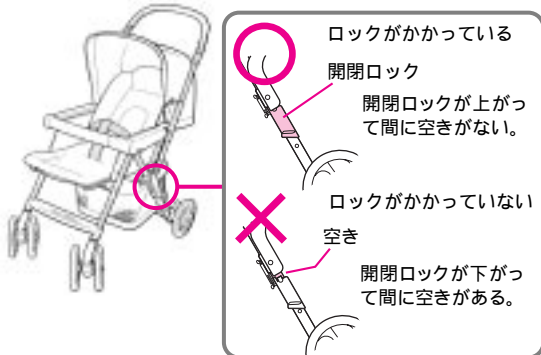
お守りいただく内容の種類を次の表示で区分し説明しています。

	警告/注意を促す内容があることを告げるものです。
	禁止行為であることを告げるものです。

	補足説明
---	------

乳幼児が落ちたりベビーカーが折りたたまれるおそれがあります。

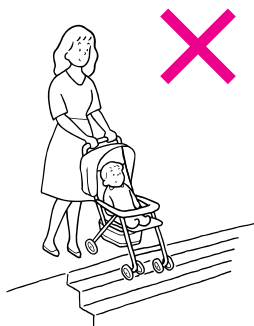
開閉ロックが確実にかかっていること  
(ベビーカーが完全に開いた状態であるか)を確認してから使用してください。



乳幼児を乗せたまま、フロントガードを持つなどしてベビーカーを持ち上げないでください。手がすべったり、フロントガードがはずれたりするおそれがあります。



階段、エスカレーター、段差のあるところ、また、砂場、砂浜、河原、ぬかるみなどの悪路では使用しないでください。

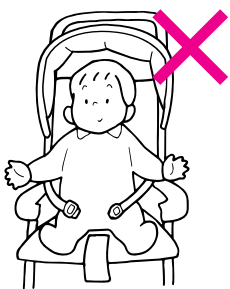


破損や異常が発生した場合は、必ず修理を受けてください。当社コンシューマープラザにご連絡ください。



乳幼児が落ちるおそれがあります。

股ベルト・腰ベルトを必ず締めて使用してください。乳幼児は思わぬ動作をしますので、シートベルトを締めていても立ち上がるおそれがあります。目を離さず、十分注意してご使用ください。



乳幼児をベビーカーの中で立たせないでください。



⚠ 警告

取り扱いを誤ると重大な事故につながるおそれがあります。

ベビーカーが転倒して乳幼児が落ちるおそれがあります。

乳幼児を乗せているとき、カゴ以外の所に荷物を乗せたり、つるしたりしないでください。



ベビーカーに同時に2人以上の乳幼児を乗せたり、乳幼児を着脱シート以外の所に乗せないでください。



ご使用中にハンドルによりかかったり、過度の荷重をかけないでください。



ベビーカーが動き出したり転倒するおそれがあります。

ストッパーを過信しないでください。ストッパーをかけていても、動き出したり転倒するおそれがあります。



乳幼児を乗せたまま、ベビーカーから離れないでください。



ベビーカーは空車であっても坂の途中、車道に近い歩道上など危険な場所に放置しないでください。



**△ 注意** 取り扱いを誤ると傷害を負ったり、ベビーカーが破損するおそれがあります。

乳幼児を乗せる以外の目的で使用しないでください。

目的外の使用では破損などのおそれがあります。シートやアームレストカバーを取りはずしたまま乳幼児を乗せないでください。

すき間に手や足などはさむおそれがあります。お子さまにベビーカーを操作させないでください。

転倒や思わぬ事故につながります。

ベビーカーの開閉やクリーニング操作時には、他人や小さいお子さまを近づけずに行ってください。

指をはさんだりするおそれがあります。

乳幼児の乗車時はもちろん空車であってもフロントガードを持って持ち運ばないでください。ベビーカーが急に折れたまされたり、フロントガードがはずれたり、手がすべって落下するおそれがあります。

フロントガードを引っぱって使用したり、ふりまわしたりしないでください。

破損のおそれがあります。

フロントガードには過度の力を加えないでください。また必要以上に広げたりしないでください。

ベビーカーに大人が腰かけたり、過度の荷重を加えないでください。

破損、故障の原因となります。

ベビーカーを押すときは走らないでください。

走るとキャスターの動きが悪くなったり、転倒などの事故につながるおそれがあります。

ベビーカー本体にはお子さまを乗せることを目的としたボードなどは取り付けしないでください。破損の原因となります。

買い物カゴには5kg以上の荷物を入れないでください。

破損の原因となります。

踏切を渡るときは、線路の溝に車輪を取られたり、はさまないように、溝の部分は前輪を浮かせて進んでください。

雪が積もっているところや凍結したところなど、すべりやすい路面では使用しないでください。

ベビーカーだけでなく保護者も転倒するおそれがあります。

風の強いときには使用しないでください。

勝手に動き出したり、転倒するおそれがあります。

雷のときは使用しないでください。

落雷のおそれがあります。

夏季の晴天日中などは路面の影響によりベビーカー内の温度が高くなるため、長時間の使用は避けてください。

火の近くや高温になる場所での放置、保管は避けてください。

故障や変形の原因となります。

ベビーカー本体の上に荷物などを重ねたり、圧力が加わるような状態で保管しないでください。

故障や変形の原因となります。

危険ですから、むやみに改造、分解をしないでください。

乳幼児を乗せたとき、シートベルトがバックルに装着され、ベルトにゆるみがないことを確認してください。

乳幼児が抜けだしたり、落下するおそれがあります。

ご使用の前に、ネジやナットにゆるみがないか確認してください。

ゆるみがある場合は使用せず、必ず当社コンシューマープラザにご連絡ください。重大な事故につながるおそれがあります。

乳幼児がアームレストに手をかけたままハンドルを切り替えますと、手や指をはさむおそれがあります。必ず手をかけていないことを確認してください。

長時間使用の禁止

長時間連続してのご使用は、お子さまの負担となります。寝かせた姿勢では2時間以内、座らせた姿勢では1時間以内で休憩をとるなどしてください。

バスの中では使用しないでください。

本製品は、バスの中で使用することを目的として設計されたものではありません。本製品をバスの中で使用すると、カーブや急ブレーキなどで転倒や思わぬ事故につながります。

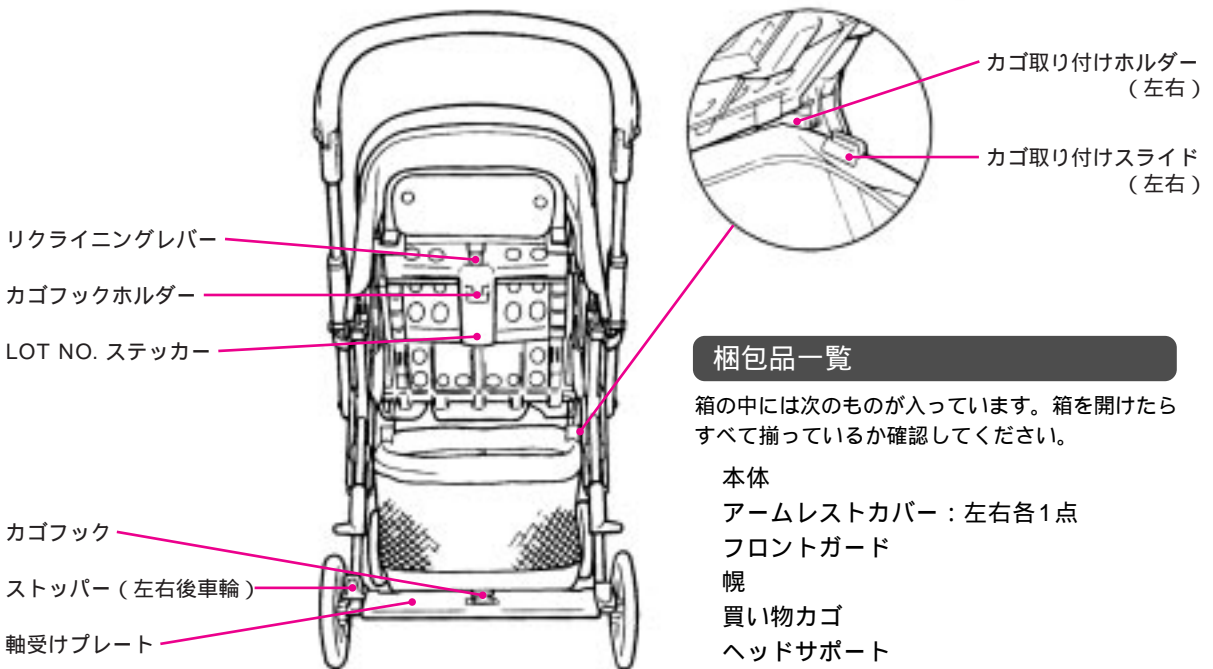
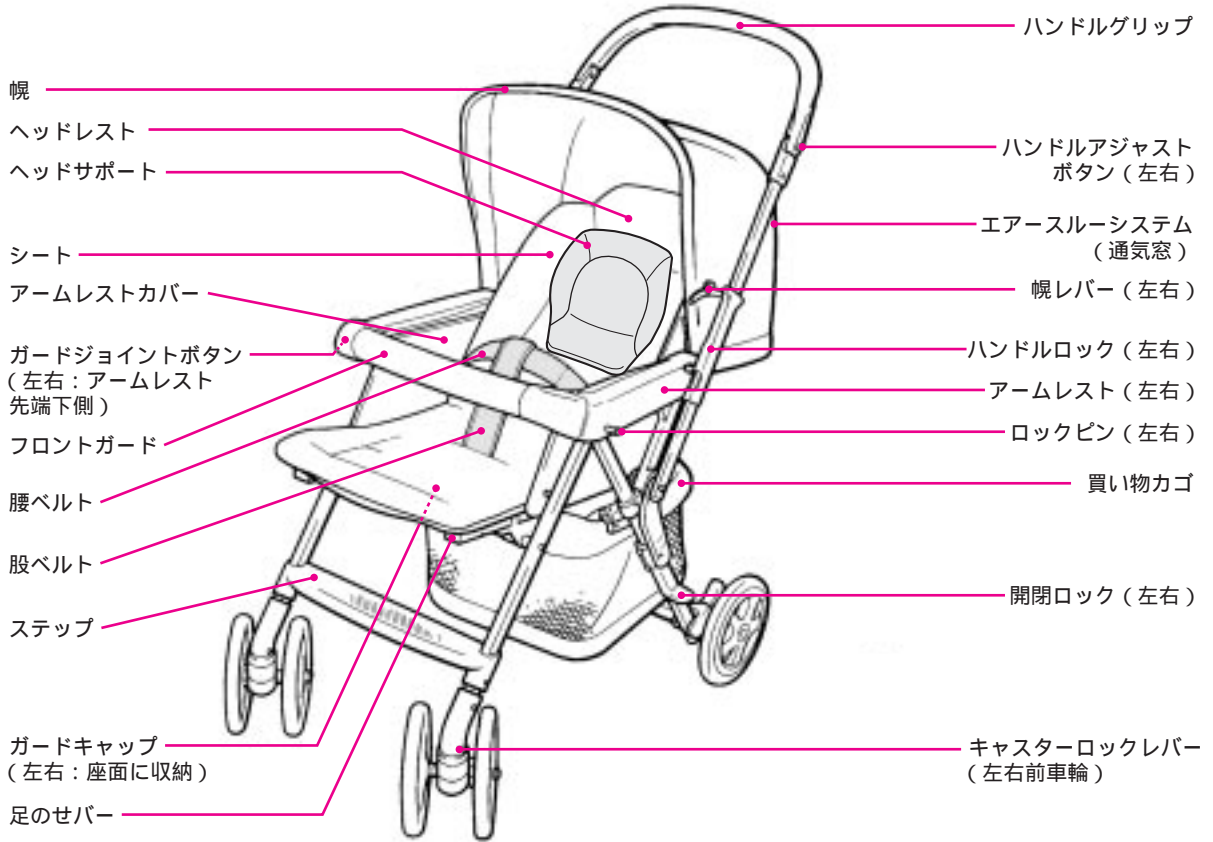
電車の中での使用について

本製品は電車の中で使用することを目的として設計されたものではありません。お客様の責任により、本製品を電車の中で使用するときは、カーブや急ブレーキなどで転倒するなどのおそれがありますので、必ずストッパーをかけて、十分注意してご使用ください。

# 各部のなまえ

取りはずしてある部品は本文をよく読んで取り付けてください。

はじめに



## 梱包品一覧

箱の中には次のものが入っています。箱を開けたらすべて揃っているか確認してください。

- 本体
- アームレストカバー：左右各1点
- フロントガード
- 幌
- 買い物カゴ
- ヘッドサポート
- 取扱説明書（本書）



# 各部の取り付けかた

取り付けかたを説明します。ご使用の前に、アームレストカバー、フロントガード(またはガードキャップ)を取り付けてください。この2つを部品に取り付けるまでは、使用しないでください。続けて、幌、買い物カゴを取り付けてください。

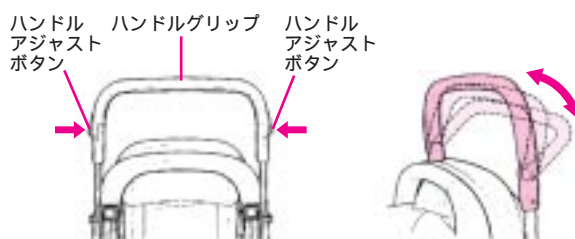
## ベビーカーの開きかた

注意

- ・ベビーカーを開くときは他の人に触らせないでください。手をはさむ原因となります。
- ・お子さまにベビーカーを操作させないでください。転倒や思わぬ事故につながるおそれがあります。

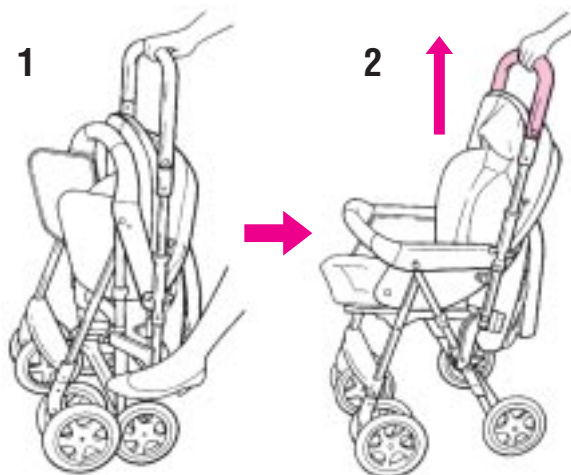
1

ハンドルグリップの左右のアジャストボタンを同時に押しながら、ハンドルグリップを起こしてまっすぐにする。(梱包時はハンドルグリップが折り曲げられています)



2

1. 左右の開閉ロックを、つま先で片方ずつ押し下げる。  
ベビーカーのロックが解除され、開ける状態になります。
2. ハンドルグリップを握り、ベビーカーを持ち上げるか、アームレストの先端を手で押し下げる。  
ベビーカーが開きます。



アームレストカバーを取り付けていない場合は、続けてアームレストカバーを取り付けてください。

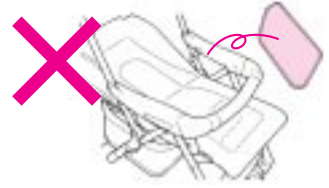
(上の図では、各部品を取り付けた状態で説明しています)

各部の取り付けかた

## アームレストカバーの取り扱いかた

注意

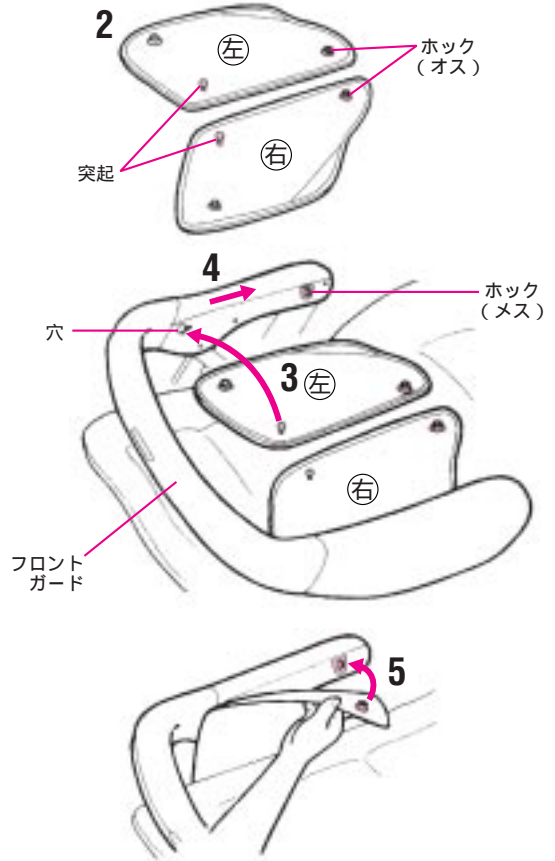
- ・アームレストカバーを取りはずした状態でお子さまを乗せないください。すき間に手や足をはさむおそれがあります。
- ・やぶれやほつれの発生したアームレストカバーをそのまま使用しないでください。中のウレタンをお子さまが飲み込むおそれがあります。
- ・ベビーカーを使用する前に、アームレストカバーが正しい位置に取り付けられているか確認してください。正しい位置に取り付けられていない状態で背もたれを上げると、アームレストカバーは変形します。



### 取り付けかた

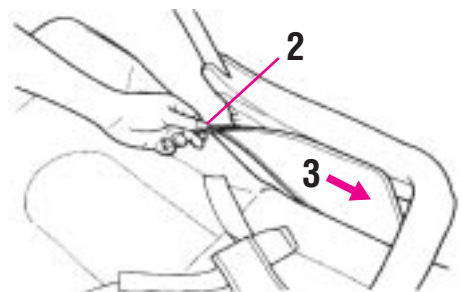
1. 「リクライニングの使いかた」(12ページ)を参照して、背もたれを一番寝かせた位置まで倒す。
2. アームレストカバーの左右を確認する。
3. アームレストカバーの白い突起を、アームレスト前方(フロントガード側)の内側の穴に差し込む。
4. アームレストカバーを背もたれ側に水平にスライドさせる。
5. アームレストカバーのホック(オス)をアームレストのホック(メス)にとめる。

アームレストカバーを取り付けたら、続けてフロントガードを取り付けてください。



### 取りはずしかた

1. 「リクライニングの使いかた」(12ページ)を参照して、背もたれを一番寝かせた位置まで倒す。
2. アームレストカバーのホック(オス)をアームレストからはずす。
3. アームレストカバーをフロントガード側に水平にスライドさせる。アームレストカバーがはずれます。



(上の図では、フロントガードを取り付けた状態で説明しています)



## フロントガードの取り扱いかた



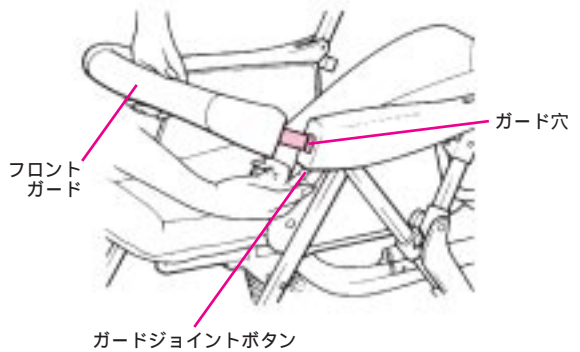
- ・フロントガードに関係なく、お子さまを乗せるときには必ずシートベルトを締めてください。フロントガードはお子さまの抜けだしや立ち上がりを防止するものではありません。
- ・ガードキャップを取りはずしたまま放置しないでください。お子さまが飲み込んで窒息するおそれがあります。



- ・フロントガードまたはガードキャップは確実に取り付けてください。取り付けが不完全な場合、お子さまが指をはさんだり、ガード穴に指を入れたりしてケガをするおそれがあります。
- ・フロントガードをつかんでベビーカーを持ち運ばないでください。手がすべったり、フロントガードが抜け落ちる可能性があります。

### フロントガードの取り付けかた

1. アームレストのガード穴に、「カチッ」と音がするまでフロントガードをまっすぐに差し込む。
2. フロントガードを引っ張り、確実に取り付けられたことを確認する。



### フロントガードの取りはずしかた

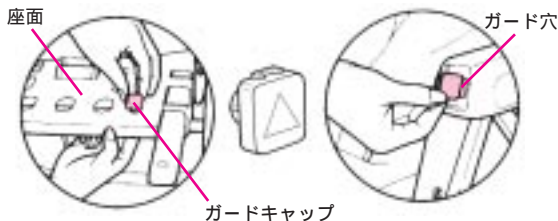
左右片方ずつ、ガードジョイントボタンを押しながら、フロントガードを引き抜く。



フロントガードを取りはずして使用する場合は、必ずガードキャップを取り付けてください。

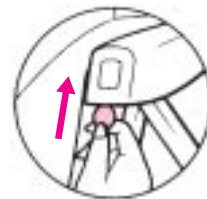
### ガードキャップの取り付けかた

1. 座面のシートをめくる。
2. 座面裏からガードキャップを押し上げて取りはずす。
3. 上下を確認して、ガードキャップをガード穴に差し込む。



### ガードキャップの取りはずしかた

1. 下図のように、コインをガード穴の下から「カチッ」と音がするまで差し込み、ガードキャップをはずす。



2. 座面のシートをめくり、取りはずしたガードキャップを、座面の所定の位置に取り付ける。

## 幌の取り扱いかた

### 取り付けかた

1. 幌の前後を確認する。
2. 図Aを見て、左右のジョイント部を差し込む。

### 広げかた

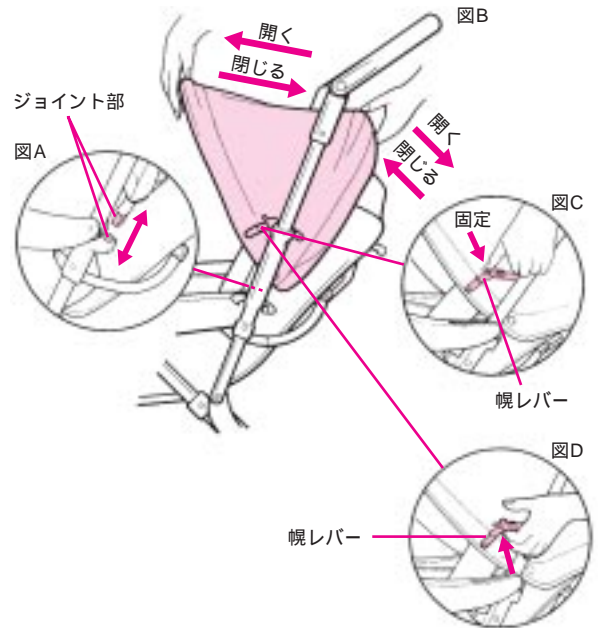
1. 図Bのように、幌を開く。
2. 図Cのように、幌レバーを指で押し下げ、幌を固定する。

### たたみかた

1. 図Dのように、幌レバーを指で押し上げ、幌の固定を解除する。
2. 図Bのように、幌を閉じる。

### 取りはずしかた

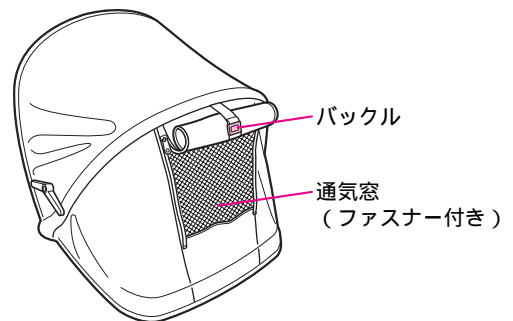
ベビーカーをおさえながら、図Aを見て左右片方ずつ幌のジョイント部を引き抜く。



## エアースルーシステム(通気窓)の開きかた

幌は、後部のファスナーにより通気窓を開閉することができます。

開いた通気窓は、巻き上げた部分を、バックルで固定することができます。



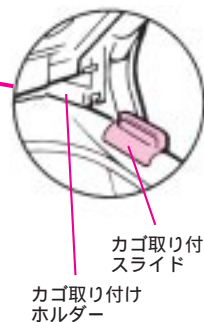
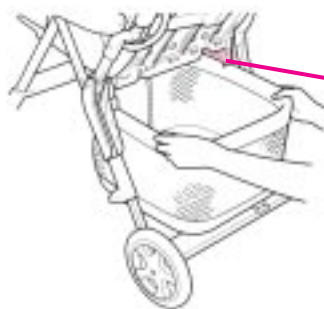
## 買い物カゴの取り扱いかた



- ・角のとがった荷物を入れないでください。買い物カゴがやぶれるおそれがあります。
- ・5kg以上の荷物を入れないでください。カゴ取り付けホルダーが破損するおそれがあります。

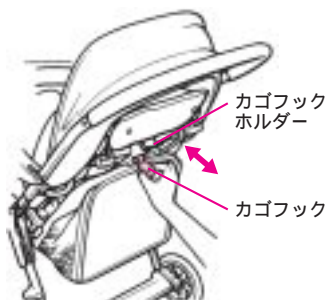
### 取り付けかた

1. 買い物カゴの前後を確認する。
2. 左右片方ずつ、カゴ取り付けスライドを「カチッ」と音がするまでカゴ取り付けホルダーに差し込む。



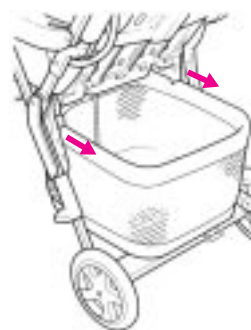
### たたみかた

買い物カゴを使用しないときは、カゴフックを背もたれ背部のカゴフックホルダーにかける。



### 取りはずしかた

1. カゴフックホルダーからカゴフックをはずし、買い物カゴを開く。
2. ベビーカーをおさえながら、左右片方ずつ強く引き抜く。

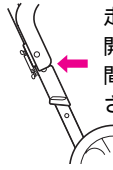


# 各部の使いかた

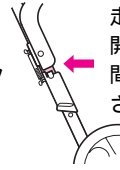
使いかたを説明します。「各部の取り付けかた」に沿って部品を取り付けてから使用してください。

**警告**

開閉ロックおよびハンドルロックがかかっていることを必ず確認してください。ロックがかかっていない状態で使用すると、急に折りたたまれるおそれがあります。



走行できる状態  
開閉ロックが上がって、間に空気がない(ロックされている)。



走行してはいけない状態  
開閉ロックが下がって、間に空気がある(ロックされていない)。

## ストッパーの使いかた

**警告**

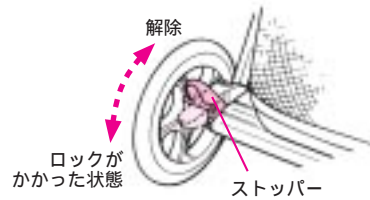
- ・ストッパーを過信しないでください。ストッパーをかけた後も動き出したり、転倒するおそれがあります。
- ・お子さまを乗せたままベビーカーから離れないでください。ベビーカーが動き出したり、転倒するおそれがあります。

**注意**

空車であってもベビーカーから離れるときは、必ず左右ともストッパーをかけてください。ストッパーが不完全ですと動き出すことがあります。

### ストッパーをロックするとき

1. 左右の後輪の内側にあるストッパーを下げるとストッパーのロックがかかる。
2. ベビーカーを軽く前後に動かしてストッパーが正しくかかっているか確認する。



### ストッパーのロックを解除するとき

ロックを解除するときは、ストッパーを上げる。

## キャスターの使いかた

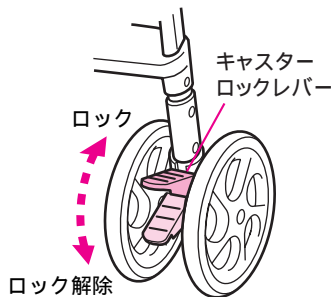
平たんな路面では前輪の向きが変わり、方向転換がスムーズにできます。

**注意**

キャスターを固定する位置を間違えて使用すると、押しづらだけでなく故障の原因となります。必ず正しい位置で固定してください。

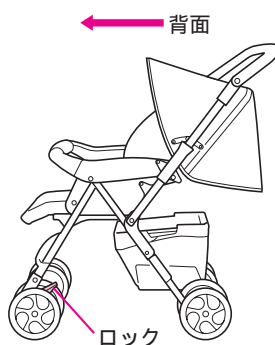
### キャスターを使用する場合

キャスターロックレバーを下げ、ロックを解除する。

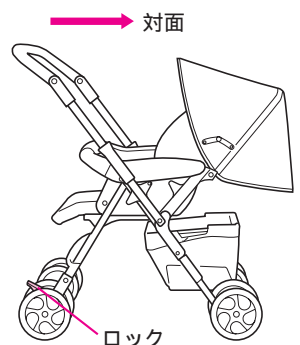


### キャスターを使用しない場合

坂道や凹凸のある路面を押すときは、キャスターをロックする。



左右のキャスターロックレバーを上げてロックします。ロックする車輪位置は対面と背面では違います。ご注意ください。ベビーカーを折りたたむときは、左のイラストの位置で固定してください。



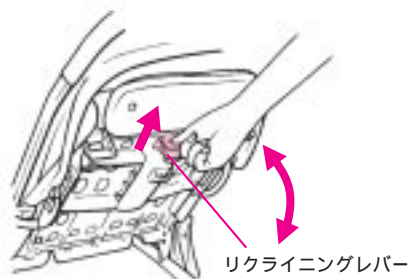
## リクライニングの使いかた

背もたれのリクライニング角度は4段階の調整ができます。お子さまの様子にあわせて角度を調整してください。

△  
注意

- ・お子さまを乗せた状態でリクライニング操作をするときは、静かに操作してください。勢いよく操作すると、お子さまが思わぬケガをするおそれがあります。
- ・ベビーカーを押しながらリクライニング操作をしないでください。ベビーカーが思わぬ動きをするおそれがあります。
- ・背もたれの角度が急に変わらないように静かに倒してください。勢いよく操作すると故障の原因になります。
- ・リクライニングを操作するときは、必ずリクライニングレバーを握って操作してください。リクライニングレバーを使わないで操作すると、故障するおそれがあります。

1. リクライニングレバーを握りながら、背もたれを希望の角度にする。(リクライニングの角度は4段階の調整ができます)
2. リクライニングレバーから手を離すと、背もたれが固定される。



## ハンドルの使いかた

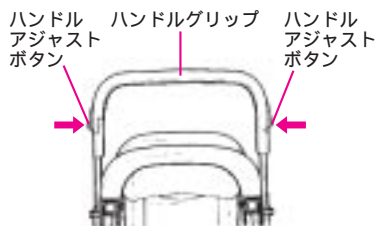
ハンドルは、保護者の方の身長にあわせて高さを調整できます。また、背面位置と対面位置の切り替えができます。

△  
注意

- ・ベビーカーを押しながらハンドルの高さ調整およびハンドルの向きの切り替えをしないでください。ベビーカーが思わぬ動きをするおそれがあります。
- ・お子さまを乗せたままハンドルを切り替えるときは、お子さまの動きに十分注意してください。ハンドルとアームレストの間にお子さまが手や足をはさみ、ケガをするおそれがあります。

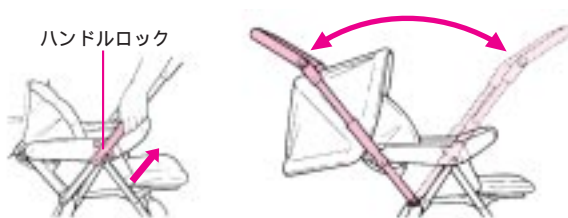
### ハンドルの高さを調整するとき

1. 左右のハンドルアジャストボタンを同時に押しながら、ハンドルグリップの角度を変える。
2. ハンドルアジャストボタンから手を離すと、ハンドルグリップがロックされる。
3. ハンドルグリップを動かしてロックされたか確認する。



### ハンドルの向きを切り替えるとき

1. 左右のハンドルロックを同時に引き上げ、そのままハンドルを反対側に倒す。
2. ハンドルロックから手を離すと、ハンドルがロックされる。
3. ハンドルがロックされたか前後にハンドルを動かして確認する。



各部の使いかた

## シートベルト(股ベルト・腰ベルト)の使いかた

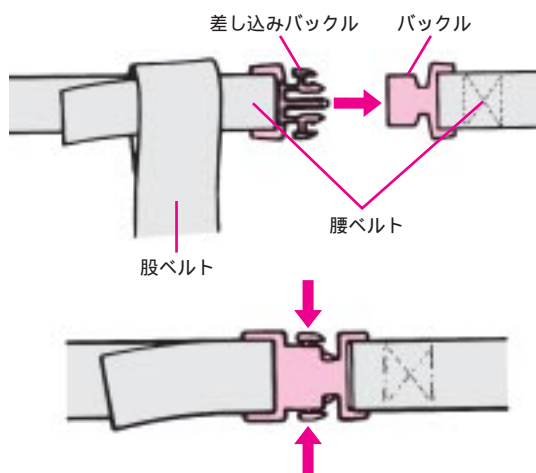
股ベルトと腰ベルトをあわせてシートベルトと呼びます。シートベルトは、お子さまの成長にあわせて長さを調整できます。

注意

- ・お子さまを乗せるときは、たるみがないように必ずシートベルトを締めてください。シートベルトを締めなかったり、たるんでいる場合、お子さまの抜け出しや立ち上がりなどで、ベビーカーから落ちるおそれがあります。
- ・やぶれ、ほつれの発生したシートベルトは使用しないでください。そのまま使用するとシートベルトが切れてお子さまがベビーカーから落ちるおそれがあります。
- ・シートベルトを締めていても、万一のお子さまの抜け出しや立ち上がりには十分ご注意ください。
- ・腰ベルト、差し込みバックル、股ベルトは確実に取り付けてください。取り付けが不完全な場合、シートベルトがはずれてお子さまがベビーカーから落ちるおそれがあります。
- ・腰ベルトは先端まで3cm以上、股ベルトは先端まで5cm以上残してください。先端までの長さが短いと、シートベルトがはずれてお子さまがベビーカーから落ちるおそれがあります。

### 腰ベルトの締めかた

1. 腰ベルトの差し込みバックルを、股ベルトに通す。
2. 差し込みバックルを、バックルに「カチッ」と音がするまで差し込む。
3. 腰ベルトがはずれないことを確認する。

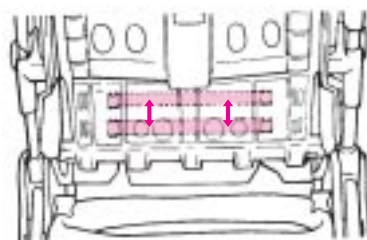


### 腰ベルトのはずしかた

1. バックルのボタンを押し、そのまま差し込みバックルを抜き取る。
2. 腰ベルトを、股ベルトから抜く。

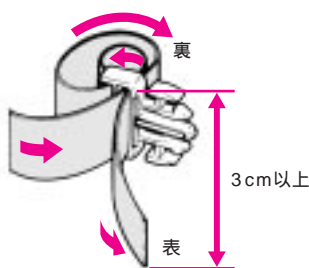
### シートベルトの車体からのはずしかた

1. バックルから差し込みバックルをはずし、腰ベルトを抜き取る。
2. 背もたれの後ろから腰ベルトを引き抜く。
3. 座面の裏から股ベルトを引き抜く。

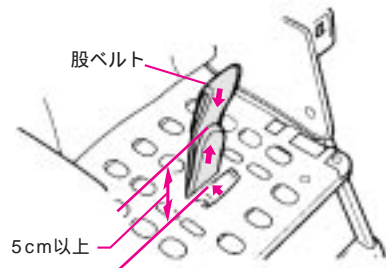


### シートベルトの車体への取り付けかたと長さの調整

1. 腰ベルトを背もたれ後ろの上どちらかのベルト穴に通す。
2. 差し込みバックルを腰ベルトに取り付ける。
3. 股ベルトを座面に取り付ける。



お子さまの成長にあわせて、長さを調整してください。



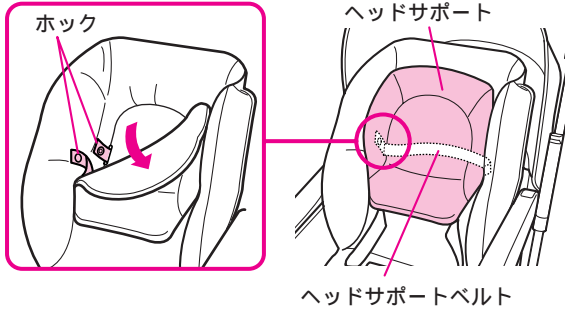


## ヘッドサポートのはずしかた

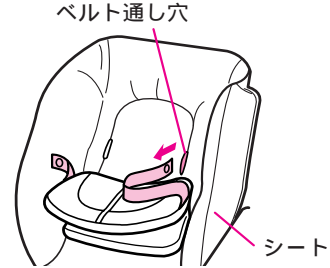


やぶれやほつれの発生したヘッドサポートはそのまま使用しないでください。中のワタをお子さまが飲み込んだり、ヘッドサポート本来の機能が果たせなくなるおそれがあります。

1. ヘッドサポートの左裏でとめている  
ホックをはずす。



2. シートのベルト通し穴からヘッドサ  
ポートのベルトを引き抜く。



## エッグショックパッドの取り扱いかた

ヘッドサポートとシートには、走行中の揺れからお子さまを守る“エッグショックパッド”を入れることができます。

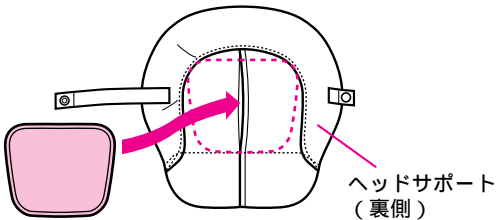
エッグショックパッドは、洗濯できません。



お子さまの頭がヘッドレストの位置までくるようなときは、ヘッドサポートをはずし、エッグショックパッドをシートに入れ替えてください。

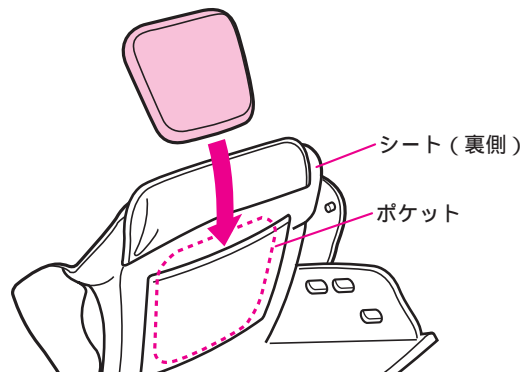
### ヘッドサポートでご使用の場合

ヘッドサポートの裏側から出し入れします。



### シートでご使用の場合

シートのヘッドレスト裏側にあるエッグショックパッド用のポケットに出し入れします。



各部の使いかた

## 足のせバーの使いかた

足のせバーを使用すると、お子さまが楽な姿勢で寝ることができます。



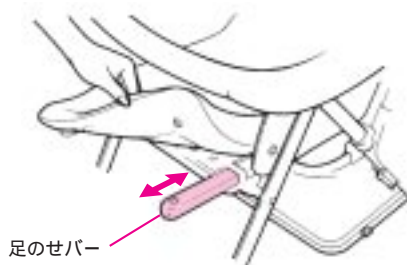
使用するときには、必ずホックをとめてください。  
破損やお子さまのけがの原因となります。

### 使いかた

左右の足のせバーを「カチッ」と音がするまで引き出し、シート裏のホックを足のせバーのホックにとめる。

### しまいかた

シート裏のホックを足のせバーのホックからはずし、足のせバーを「カチッ」と音がするまで座面の中に押し込む。

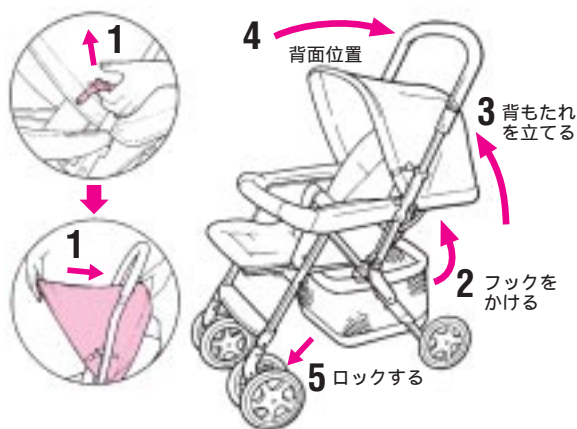


## 折りたたみかた



何かに引っかかっていたり、はさみ込まれている感じがあった場合、折りたたむのをやめて原因を調べてください。  
無理に折りたたむと、部品またはベビーカーが破損するおそれがあります。

1. 「幌の取り扱いかた（9ページ）を参照して、幌をたたむ。
2. 「買い物カゴの取り扱いかた（10ページ）を参照して、買い物カゴのフックをホルダーに付ける。
3. 「リクライニングの使いかた（12ページ）を参照して、背もたれを止まるまで立てる。
4. 「ハンドルの使いかた（12ページ）を参照して、ハンドルを背面位置にし、ハンドルグリップをまっすぐにする。
5. 「キャスターの使いかた（11ページ）を参照して、キャスターを背面位置の正しい位置にロックする。
6. 左右の開閉ロックを「カチッ」と音がするまで、つま先で押し下げる。



7. ハンドルグリップを持ち上げながら、前方向に力を加えると、ベビーカーが折りたたまれる。



# 保管のしかた



火の近くや夏期の車内など高温になる場所での保管は避けてください。また荷物を重ねたり、圧力が加わるような状態で保管しないでください。故障や変形の原因となります。

直射日光を避け、湿気が少なく雨やほこりがかからない場所に立てて保管してください。  
屋外で保管する場合はカバーをかけることをおすすめします。

車のトランクに入れて運ぶ場合は、買い物カゴを下にして寝かせてください。

# 日常のお手入れ

## 車体の清掃について



車体の清掃には中性洗剤以外は使用しないでください。部品の変質、劣化の原因となります。

車輪やプラスチック部品および金属部品の汚れは、水を含ませよくしぼった布でふき取ります。汚れがひどいときは、薄めた中性洗剤を含んだ布でふいた後、水を含ませよくしぼった布でふき取り洗剤分が残らないようにします。

## 縫製製品の洗濯について



- ・漂白剤や漂白剤入り洗剤は使用しないでください。
- ・シートは、短時間で洗い上げてください。長時間のつけ置きは色落ちの原因となります。
- ・シート、幌、アームレストカバー、股ベルト、腰ベルトは、製品の特性上若干色あせすることがあります。

## シートの洗濯

シートは丸洗いができますが、以下の点にご注意ください。

洗濯機を使用する場合は40 以下の液温で、弱水流で洗ってください。

十分にすすぎ、軽く脱水した後、形を整えて平干ししてください。

## 幌、ヘッドサポート、アームレストカバー、シートベルトの洗濯

ブラシやスポンジなどを使用し40 以下の液温で手洗いしてください。

十分にすすぎ、乾いた布で水分をふき取り、陰干ししてください。

## シートの取りはずし・取り付けかた

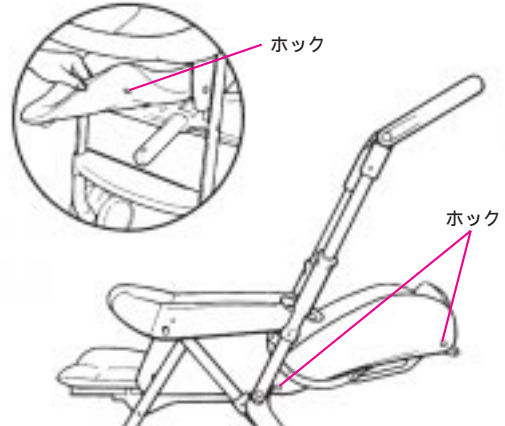
事前に、「リクライニングの使いかた」(12ページ)を参照して、背もたれを一番寝かせた位置まで倒してください。

### シートの取りはずしかた

- ①左右3カ所ずつ、ホックをはずす。
- ②シートを持ち、上に引き抜く。

### シートの取り付けかた

- ①背もたれにシートをかぶせる。
- ②左右3カ所ずつ、ホックをとめる。



## エッグショックパッドについて

エッグショックパッドは衝撃を吸収するだけでなくお子さまの汗や湿気を吸収し、シートを快適な湿度に調節します。防ダニ、防カビ、脱臭に効果があります。梅雨時期などの湿度が高い時期には、日照時に干して乾燥させてください。吸収能力が回復し、くりかえし使用できます。

「エッグショックパッド」は洗濯できません。

エッグショックパッドは取り付けなくてもご使用になれますが、シートは必ず取り付けでご使用ください。

その他

## 日常のお手入れ

### 注油について



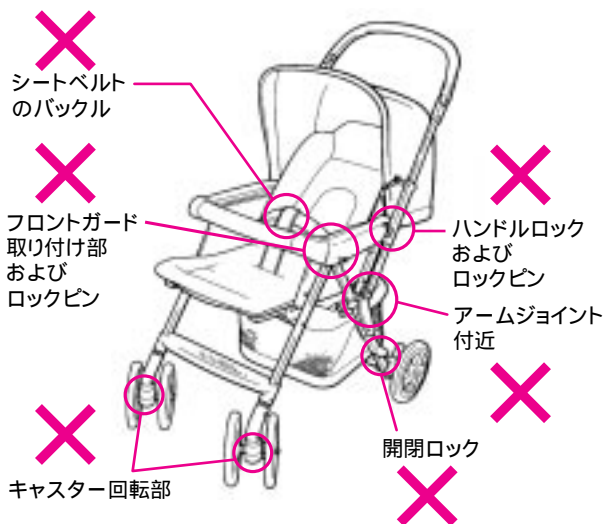
注意

- ・お子さまがなめる可能性の高いフロントガード、アームレストなどには油が付着しないようご注意ください。
- ・右図に示す箇所には注油しないでください。作動不良を起こす原因となります。

きしみが発生したり、作動が鈍くなって注油が必要と思われる場合は、必ず潤滑油を少量、注油してください。

注油するときは、注油箇所の泥や汚れをあらかじめふき取ってください。また、注油量が多すぎると、ほこりが付きやすく、かえって機能を低下させます。

なお、お手入れ・点検の際に取りはずした部品はそのままにしないで、必ず正しく取り付け直してください。



## 点検とアフターサービスについて

ご使用中に車体の破損、異常、ネジのゆるみやシートおよびシートベルトにやぶれ・ほつれなどが発生した場合や、部品の交換または修理が必要な箇所を発見した場合、ただちに使用を中止して当社コンシューマープラザにご連絡ください。

そのまま使用しますと、重大な事故につながるおそれがあります。

お問い合わせの際は、背もたれ後側に貼ってあるシールをご覧になって機種名・ロットNoをお知らせください。

ネジ類のゆるみ、部品の欠損および作動不良などの異常がないか適時点検してください。

危険ですからむやみに改造や分解はしないでください。

お手入れの際に取りはずした商品は、本書をよく読み正しく取り付けてください。取りはずしたままですとお子さまが危険です。

本製品の修理 / 部品販売の際は、まったく同じ部品がない場合があります。色や仕様が若干異なることがありますので、あらかじめご了承ください。製品使用上は差しつかえありません。

#### コンシューマープラザ (Customer Service Center)

〒339-0025 埼玉県さいたま市岩槻区釣上新田271  
TEL(048)797-1000  
FAX(048)798-6109

#### コンシューマープラザ (Customer Service Center) / 西日本担当

〒550-0014 大阪府大阪市西区北堀江1-1-18  
TEL(06)6536-0456  
FAX(06)6536-4468

## 廃棄方法について

お住まいの各自治体の指示に従い、処分・廃棄してください。

地球環境のため、放置はしないでください。

# オプション品(別売り)

レインカバー  
FU型



雨の日の外出や出先での急な雨、  
風の日などにお使いください。

収納カバー  
TIF型



玄関や屋外に保管するときにかけてください。

部品対応となります。

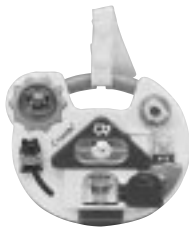
お出かけ  
おもちゃ



おでかけミニハンドル



おでかけメリー



おでかけミニハウス

おもちゃを付けて、楽しくお出かけ。  
お出かけ先であきさせません。

セーフティ  
ベルト



着脱シート上での抜け出し、  
立ち上がりを防ぎます。

インターネット上に育児コミュニティを開発しています

コンビの育児応援サイト・コンビタウン  
<http://www.combibaby.com>



## コンビ株式会社

製品にお気付きの点がございましたら、コンシューマーブラザ( Customer Service Center )までご連絡ください。

コンシューマーブラザ( Customer Service Center )

〒339-0025 埼玉県さいたま市岩槻区約上新田271

コンシューマーブラザ( Customer Service Center ) / 西日本担当

〒550-0014 大阪府大阪市西区北堀江1-1-18

TEL.( 048 )797-1000 FAX.( 048 )798-6109

TEL.( 06 )6536-0456 FAX.( 06 )6536-4468